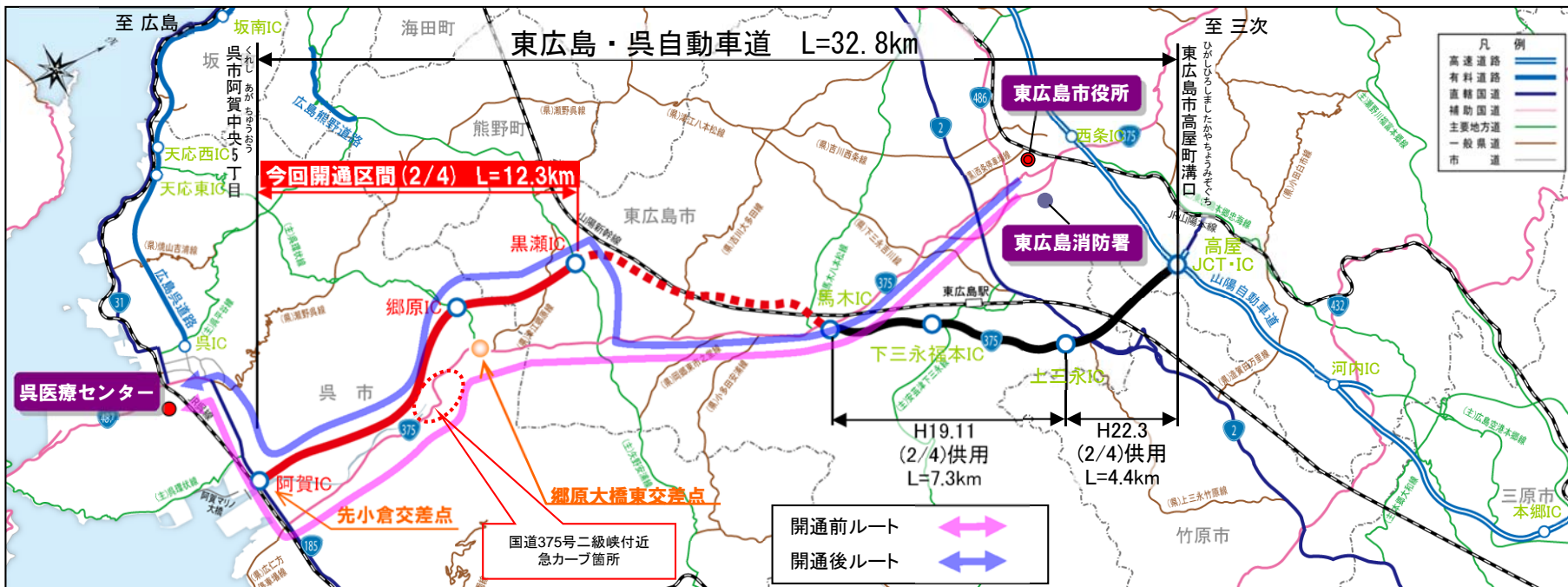


「東広島・呉自動車道(黒瀬IC~阿賀IC間)」開通により救急搬送が円滑化

- ・東広島・呉自動車道(黒瀬IC~阿賀IC間)の利用により、東広島市から三次救急医療施設である呉医療センターへの搬送時間が短縮しました。
- ・また、搬送時の走行性が向上し、患者の負担が軽減しました。



搬送時間の短縮

呉医療センター

【開通前】
国道375号 → 国道185号経由

約42分

【開通後】
国道375号 → 東広島・呉自動車道(黒瀬IC~阿賀IC) → 国道185号経由

約38分

約4分短縮


東広島市役所

※東広島・呉自動車道は70km/hで設定
※一般国道の速度は各区間の規制速度で設定

地域の声

・現在、呉市内への搬送では、ほぼ全て東広島・呉自動車道を利用していません。病院への収容時間は明らかに短縮しました。

・国道375号には二級峡付近に急カーブがあるのに対し、東広島・呉自動車道は急カーブ、急勾配がなく、振動や傾きが小さいため、患者への負担が軽減されました。



(東広島消防署の方より)

H24.9ヒアリング調査結果

(参考)東広島市内から呉医療センターへの搬送実態

